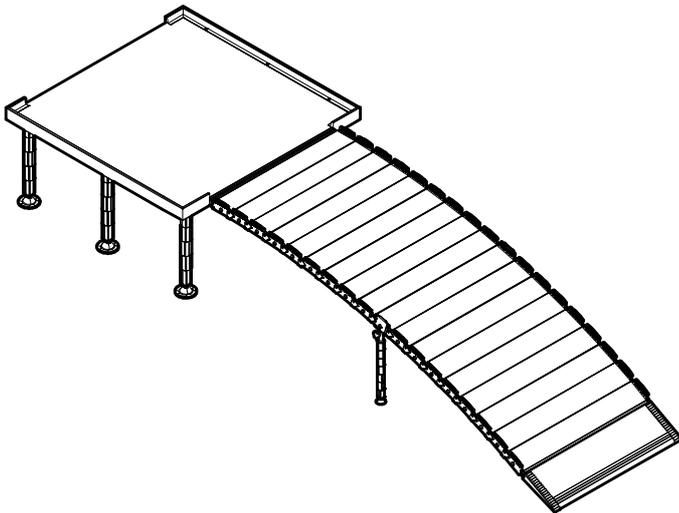


微笑

車いす用スロープ段ない・ス 踊り場

取扱説明書 保証書

このたびは、「車いす用スロープ段ない・ス 踊り場」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書には、この製品の組み立て方と使い方、ならびに使用上の注意事項について記載しています。使用者および介助者の方は、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになったあとは、お使いになられる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



もくじ

使用上のご注意	1
取扱上のご注意	2
仕様	3
各部のなまえ・材質	4
組立手順	5～7
長さ調整方法	8
ご使用方法	9
保管方法	10
お手入れ方法	10
保証書	11

用途	スペースに限りがあり、スロープの設置が困難な場所や高い段差にスロープの設置を可能にする補助台になります。
特徴	スロープ同士の連結、スロープ走行の方向転換のスペースとして、スロープの設置の自由度を広げます。

使用上のご注意

ここでは、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたい注意事項を記載しています。ご使用前に必ず読んでいただき、理解したうえでご使用いただきますようお願い申し上げます。

 警告	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

 警告	<ul style="list-style-type: none">・この製品は、車いすや歩行車専用の段差解消スロープです。その他の用途で使用しないでください。・設置・収納は、必ず介助者がおこなってください。・設置する際は、事前に設置場所の状態を確認し、不安定な場所への設置はしないでください。(砂、雪、氷などすべりやすい場所や凹凸のある場所は避けてください。)・スロープの傾斜角度が急になると危険です。 使用する高さに適した製品長さで使用してください。(P.3 適応高さ参照)・走行面に砂や異物の付着がないこと、傷などの異常がないことを確認してから、使用してください。・暗い場所で使用しないでください。・公道など道路の近くで使用する場合は、スロープが道路にはみ出さないようにしてください。 スロープが道路にはみ出すと、車両や人の通行を妨げ、事故につながる恐れがあります。・設置後や使用する前には、必ず各部を点検し、ズレやガタツキがないことを確認してから使用してください。・他社製品と組み合わせて使用しないでください。・最大耐荷重は300kgです。介助者を含め、300kgを超える場合はご使用にならないでください。・ハイヒールや傘のような突起物で衝撃を加えないでください。走行面が破損する恐れがあります。・スロープを歩行する方は、滑りにくい安定した履物をご利用ください。 (危険な履き物: ハイヒール、ゲタ、サンダルなど)・車いすのフットサポート及び転倒防止バーの調整が不十分な場合は、ケガまたは製品本体を傷つけることがあります。接触しないように調整を行ってから使用してください。・スロープを上る時は、介助者が下から支えるようにして、前向きで上ってください。 スロープを下りる時は、介助者が後ろ向きになり、下から支えるように下りてください。(P.2 図1参照)・ゆっくりとまっすぐスロープに乗り入れしてください。 急いで乗り入れすると、衝撃でスロープが動いたり、ガタツキが生じたりするなどして、危険です。 また、スロープに対して斜めに乗り入れすると脱輪しやすくなり、危険です。・走行面で急停止しないでください。・使用中に他のペアが同時に使用しないでください。(P.2 図2参照)
 注意	<ul style="list-style-type: none">・補助脚に横方向の力を加えないでください。・走行面のみですべり止め加工を施しています。表裏を確認してから設置してください。・製品の一部に剥がれ・割れ・変形などの異常がみられる場合は、使用を中止し直ちに販売店に修理又は交換を依頼してください。・車いすや歩行車の車輪がサイドエッジに当たらないようにまっすぐ走行してください。・車いすに乗っている方およびその介助者、歩行車を使用する方以外にご使用にならないでください。

取扱上のご注意



- ・運搬時や収納時に衝撃荷重を加えないようにしてください。
- ・取扱説明書に記載のない分解をしたり、修理・改造をしないでください。



- ・運搬する際は、補助脚ではなく本体部分を持ち、人や物に接触しないよう、周囲の安全を確認しながら行ってください。
- ・設置・収納する際に、指を挟まないようにご注意ください。
- ・屋外に長時間放置すると、砂や異物が付着したり、直射日光によりすべり止めシートや樹脂部品等が劣化しますのでご注意ください。
- ・長くご使用していただくために、引きずったり衝撃を加えたりしないようにしてください。
- ・定期的に点検を行い、ガタツキやねじの緩み、製品に破損がないことを確認してください。

図1

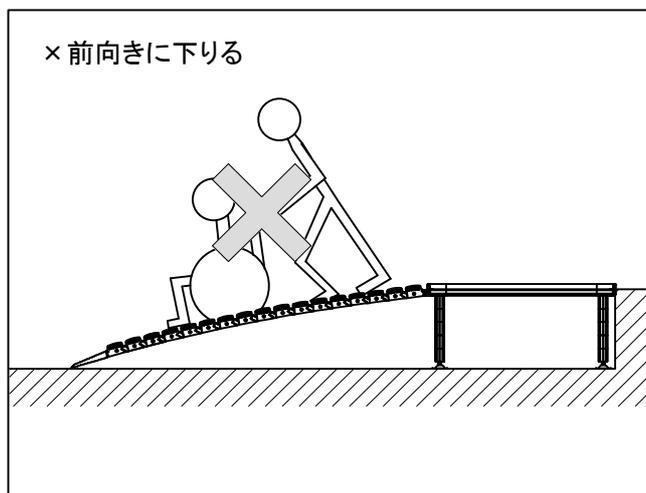
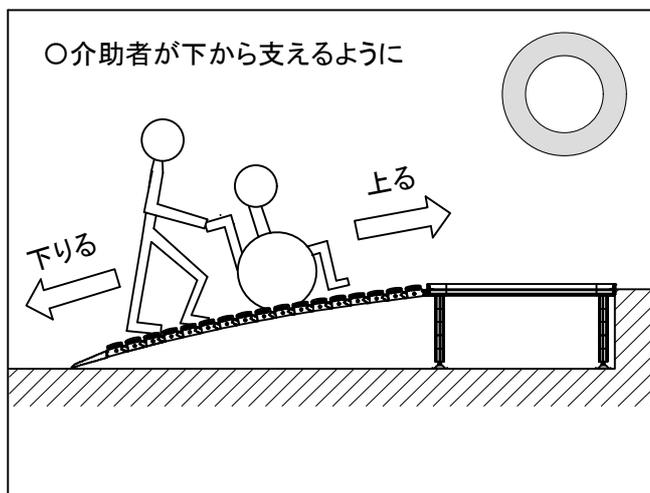
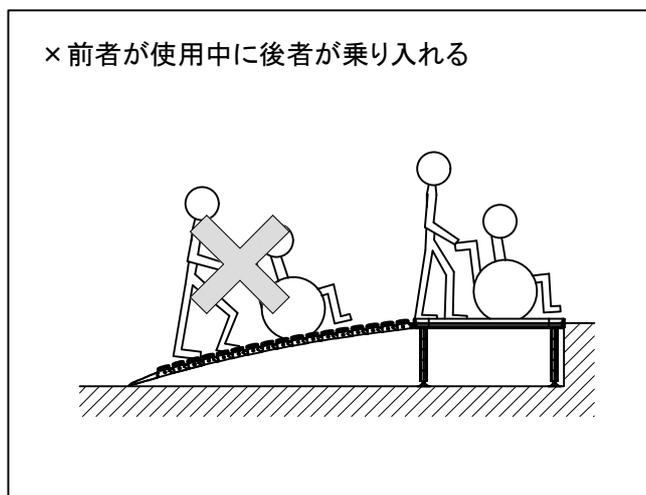
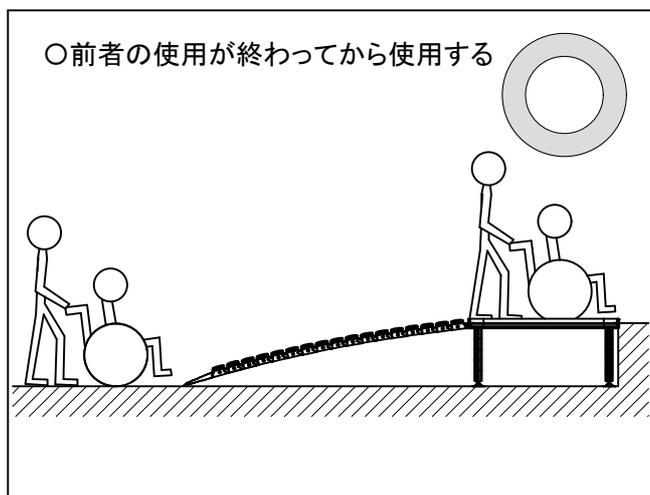
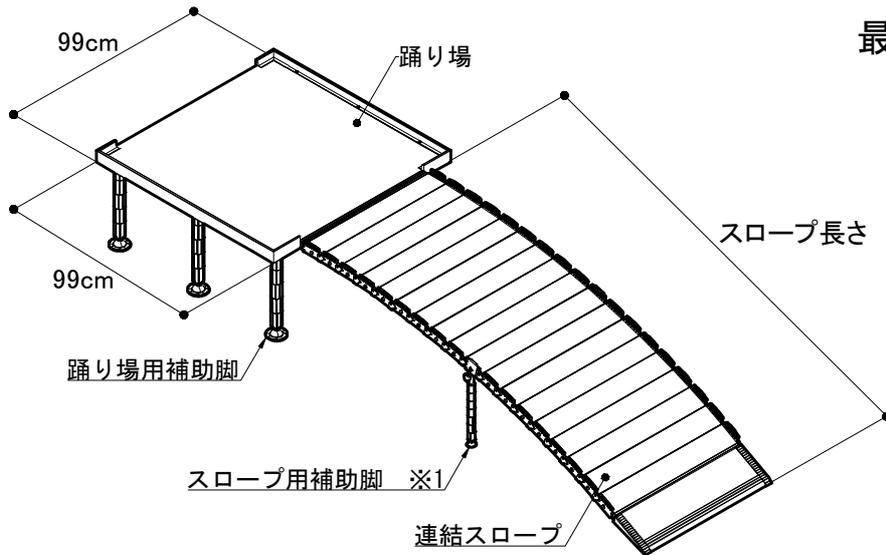


図2



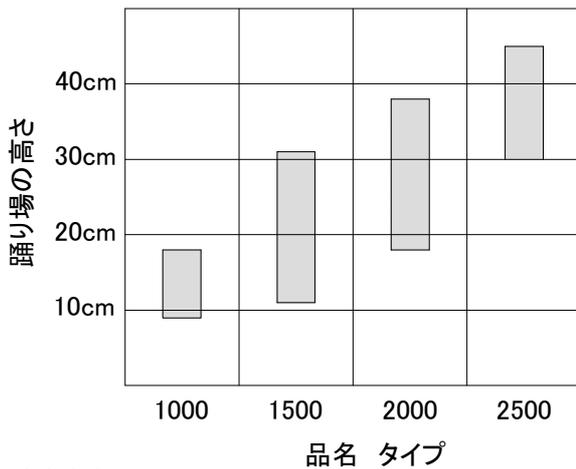
仕様

最大耐荷重 300kg



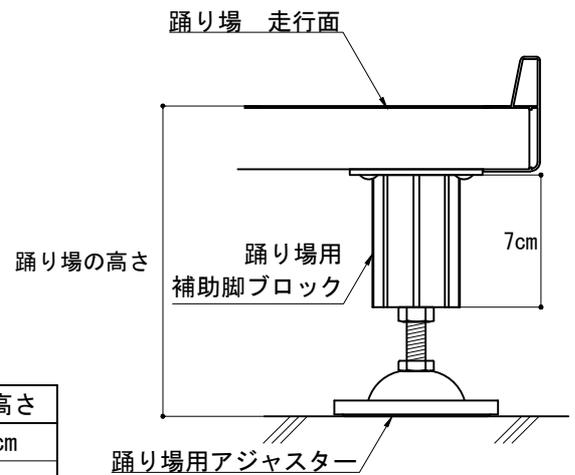
※1 スロープ用補助脚はスロープ長さ200cm、250cmにのみ付属しています。

適応高さ簡易表



○適応高さ

品名	踊り場の高さ
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ1000	9cm~18cm
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ1500	11cm~31cm
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ2000	18cm~38cm
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ2500	30cm~45cm



品名	品番コード	TAISコード	スロープ長さ	重量(※)
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ1000	628-210	01235-000128	(100cm)	約24.5kg
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ1500	628-215	01235-000129	(150cm)	約30.0kg
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ2000	628-220	01235-000130	(200cm)	約35.0kg
車いす用スロープ段ない・ス踊り場 分割タイプ2500	628-225	01235-000131	(250cm)	約40.5kg

※重量は、踊り場+連結スロープの重量になります。

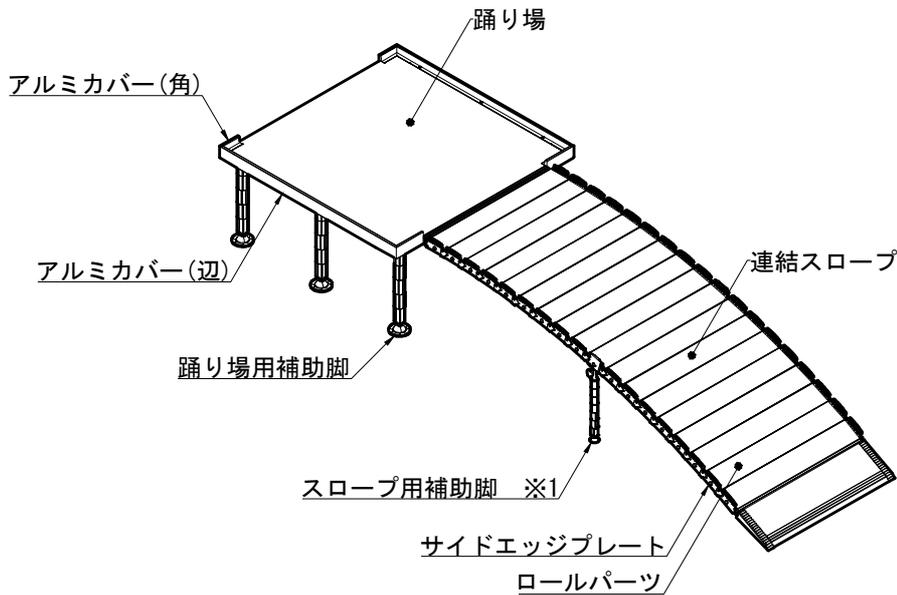
踊り場用補助脚、スロープ用補助脚は、ご使用環境により必要数に違いが発生するため上記重量には含まれておりません。

<参考>

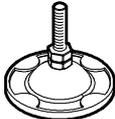
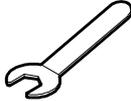
踊り場用補助脚 1台で最大使用数の場合の重量 8.7kg

スロープ用補助脚 1台で最大使用数の場合の重量 1.5kg

各部のなまえ・材質



※1 スロープ用補助脚はスロープ長さ200cm、250cmにのみ付属しています。

付 属 品				
				
固定用バンド (出荷時は連結スロープを固定)	踊り場用 補助脚ブロック	踊り場用 アジャスター	板スパナ (対辺17mm)	六角レンチ (対辺2.5mm)
1本	45個	9本	1本	1本

付属品 (スロープ長さ200cm以上)	
	
スロープ用補助脚	板スパナ (対辺13mm)
1セット	1本

部 材 の 名 称	材 質
踊り場	本体:アルミ FRP 強化ウレタン 表面:すべり止めシート
連結スロープ	本体:アルミ 合成ゴム 表面:すべり止めシート
アルミカバー(角)	アルミ
アルミカバー(辺)	アルミ
ロールパーツ	アルミ
サイドエッジプレート	樹脂
ねじ・ボルト類	ステンレス

付 属 品	材 質
固定用バンド	樹脂 (マジックテープ)
踊り場用補助脚ブロック	ステンレス、樹脂
踊り場用アジャスター	ステンレス、合成ゴム
板スパナ (対辺17mm)	スチール
板スパナ (対辺13mm)	スチール
六角レンチ (対辺2.5mm)	スチール
スロープ用補助脚 ※1	ステンレス、樹脂

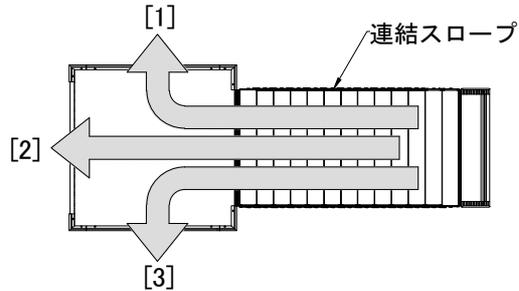
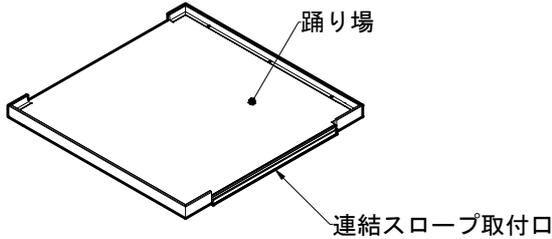
組立手順



- ・初回の組み立て、設置、高さ調節は納入業者の方に行っていただくようお願いします。
- ・納入業者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ・本体のねじ山をいためる原因になりますので、電動ドライバーを使用しないでください。

① 設置場所の確認

3方向のうち1つ進行方向を決めてください。
(連結スロープ取付口に連結スロープが取り付けます。)

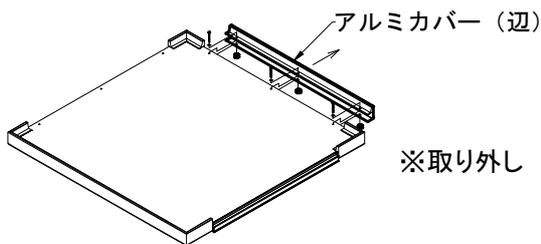
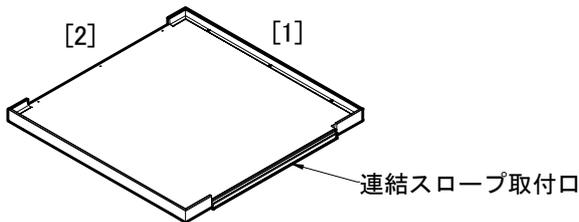


※工場出荷時には[2]直進に設定しています。

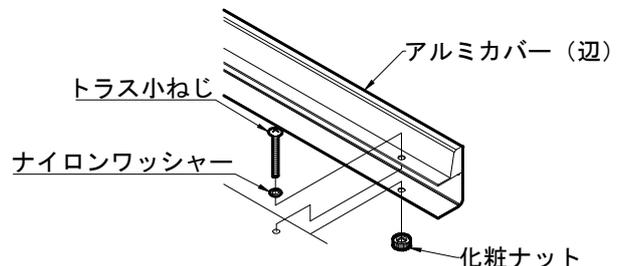
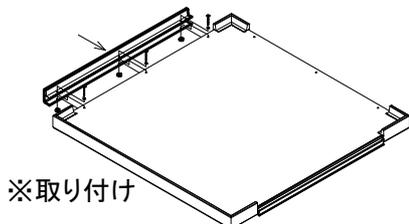
② 踊り場の組み立て

進行方向にアルミカバー(辺)がある場合は、下記の手順でアルミカバー(辺)を取り外し、進行しない方向にアルミカバー(辺)を取り付けてください。

例: [2]直進→[1]右折に進行方向を変更します。



- 2-1. アルミカバー(辺)を固定しているトラス小ねじ、ナイロンワッシャー、化粧ナットは、プラスドライバー-#2(別売)を使用して取り外してください。
アルミカバー(辺)1本に対して3カ所で固定しています。



- 2-2. 進行しない方向にアルミカバー(辺)を取り付けてください。
取り付け方法は上記取り外し方法の逆手順になります。

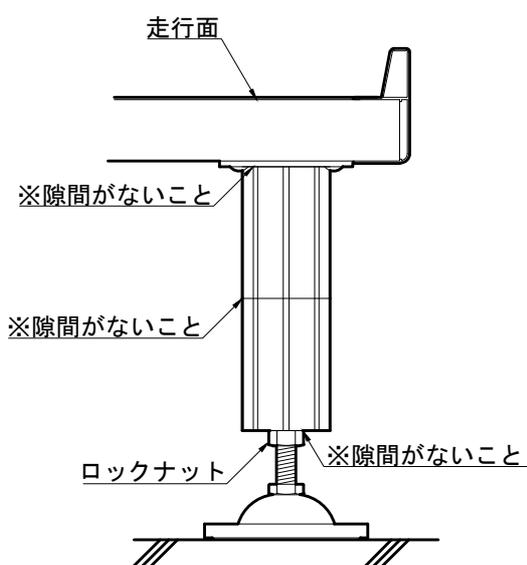
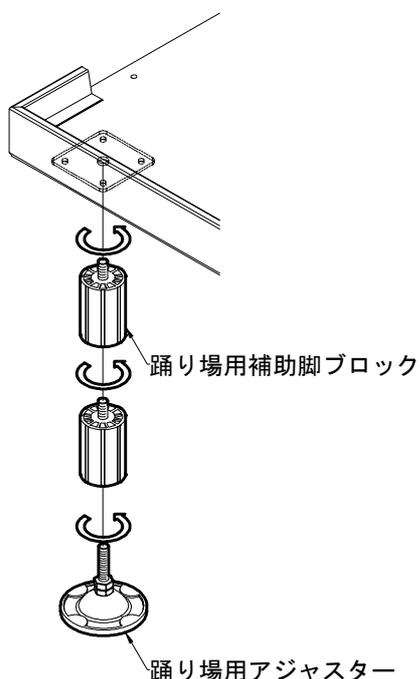
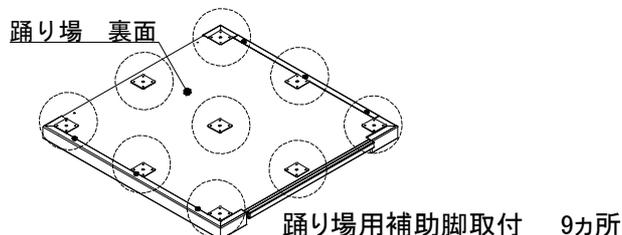
組立手順

③ 踊り場用補助脚の取り付け

踊り場へ適応高さに応じて踊り場用補助脚を取り付けます。

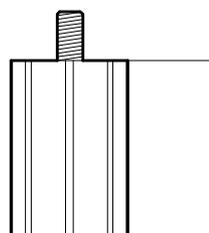
踊り場用補助脚の取り付けは9カ所あります。

※適応高さは、連結スロープの長さにより異なります。P3を参照に設定してください。



※ロックナットの固定は付属品の板スパナ
(対辺17mm)をご使用ください。

3-1. 踊り場用補助脚ブロックはねじ込み式になっています。
対応高さに応じて踊り場用補助脚ブロックの数量を決定し、
隙間がないように締め込んでください。



※踊り場用補助脚ブロック
7cm 1個につき7cm脚の長さを
調整できます。

3-2. 地面との設置には踊り場用アジャスターを使用してください。

3-3. 踊り場用アジャスターで踊り場の高さの微調整をおこない、
必ずガタツキ、走行面の水平を確認し、ロックナットを締め
て固定してください。

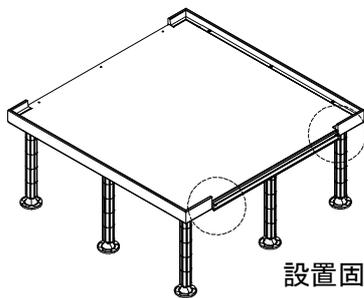
⚠ 注意

踊り場用補助脚ブロック、補助脚用アジャスターの
ロックナットの取り付けは部品間に隙間ができないように
注意してください。

組立手順

④ 踊り場と連結スロープを組み立て

踊り場と連結スロープを組み合わせます。

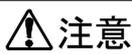
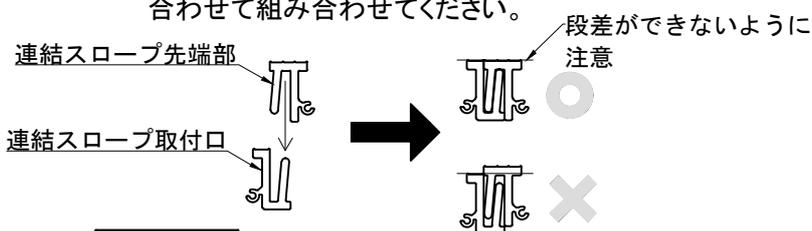
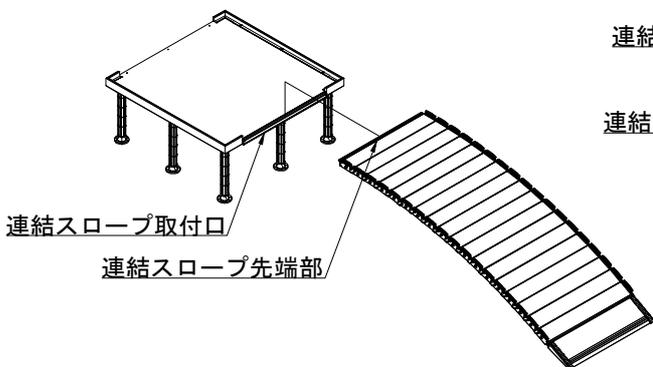


4-1. 設置固定ねじ(2カ所)を調整してください。



※設置固定ねじは踊り場に元々取り付けられています。
設置固定ねじの調整は付属品の六角レンチ
(対辺2.5mm)をご使用ください。

4-2. 踊り場の連結スロープ取付口と連結スロープ先端部を
合わせて組み合わせてください。

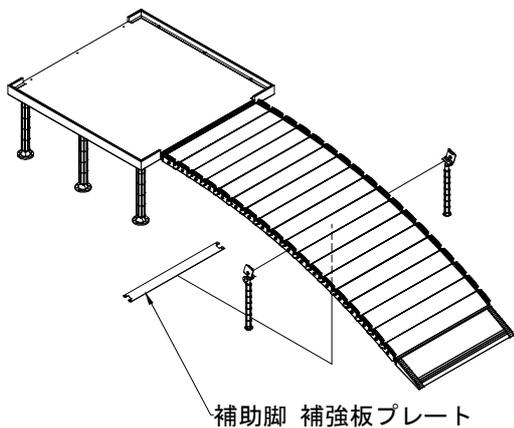


注意
組立後、ガタツキ、ねじの緩みがないことを必ず確認してください。

⑤ スロープ用補助脚ブロックの取り付け

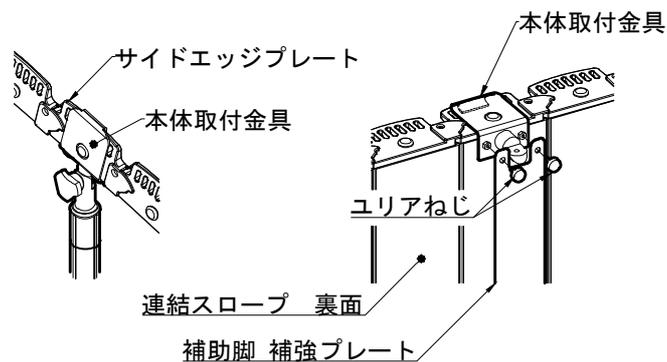
スロープ用補助脚はスロープ長さ200cm、250cmにのみ付属しています。

スロープの長さが200cm以上の場合はスロープ用補助脚を取り付けてください。



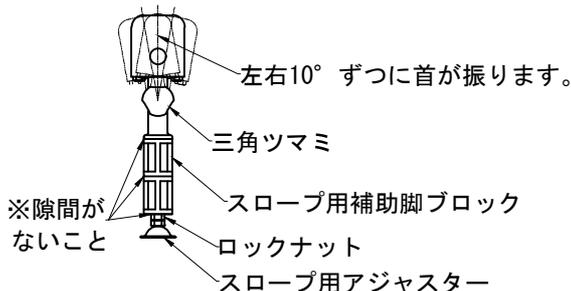
5-1. 連結スロープの中央あたりにあるサイドエッジプレートに
本体取付金具を掛けてください。

ユリアねじは補助脚 補強プレートを通し、本体取付金具へ
強く締めてください。

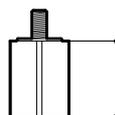


5-2. 本体取付金具は、三角ツマミを緩めると首が左右10° ずつ
振ります。地面に対して垂直に近いほうに合わせて三角ツ
マミを強く締めて角度を固定してください。

必要に応じて、スロープ用補助脚ブロックの取付数を調整し
てください。地面との設置はスロープ用アジャスターを使用
してください。



※ロックナットの固定は付属品の板スパナ(対辺13mm)
をご使用ください。

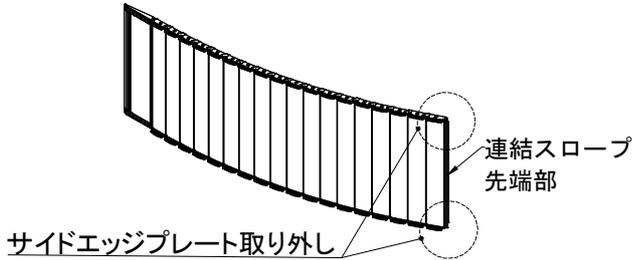


※スロープ用補助脚ブロック
1個につき4cm脚の長さを
調整できます。

長さ調整方法

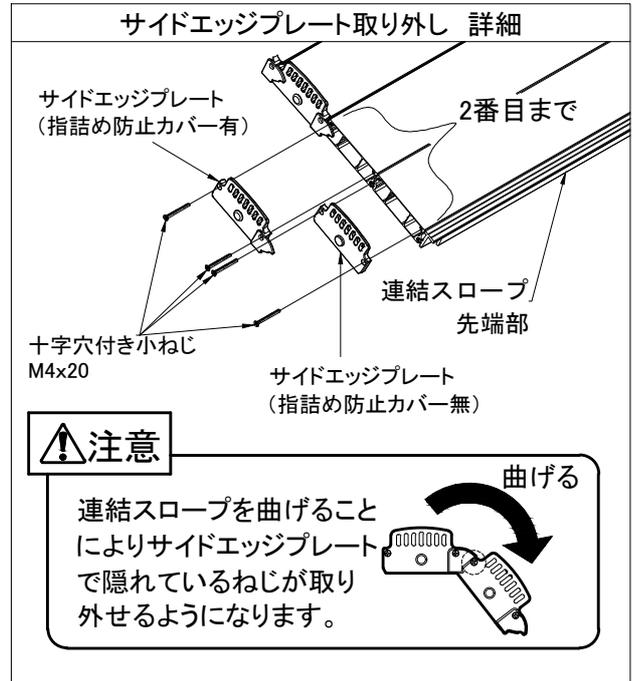
① 連結スロープの長さを短くする場合(例: 10cm短くする場合)

1-1. 連結スロープ先端部から2番目までの両側のサイドエッジプレートをプラスドライバー#2(別売)で取り外してください。



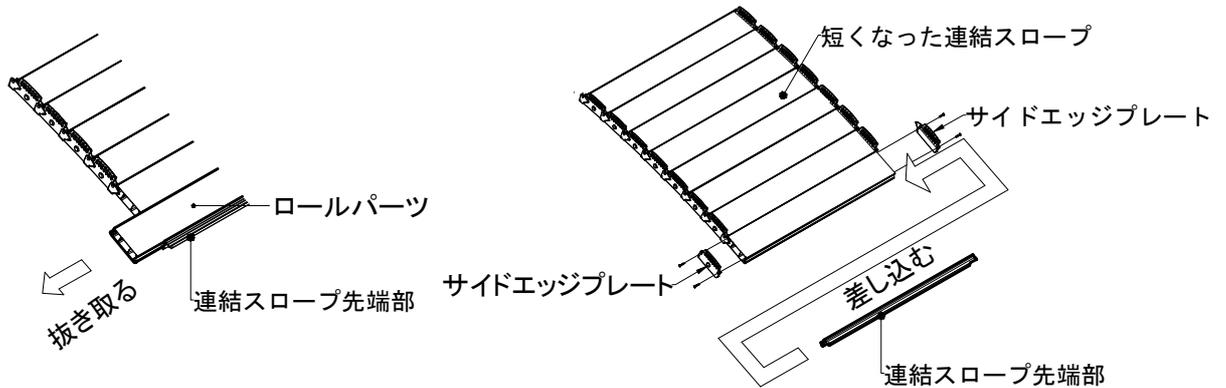
⚠注意

作業をしやすくするために、連結スロープを横に立て掛けてから作業をしてください。その際、製品の傷を防ぐために段ボールなどを床に敷き、その上で作業をしてください。

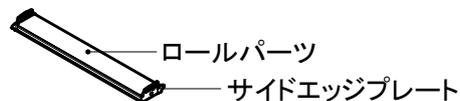
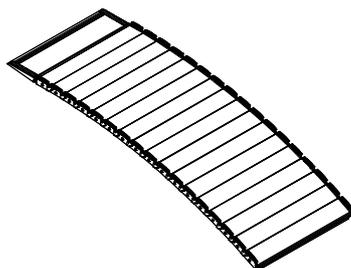


1-2. サイドエッジプレートを取り外したロールパーツ、連結スロープ先端部を抜き取ってください。(ロールパーツ1本ごとに10cm短くなります。)

短くなった連結スロープの端部に連結スロープ先端部を差し込み、サイドエッジプレートを取り付けてください。



1-3. サイドエッジプレートを外したロールパーツに取り外したサイドエッジプレートを取り付けてください。

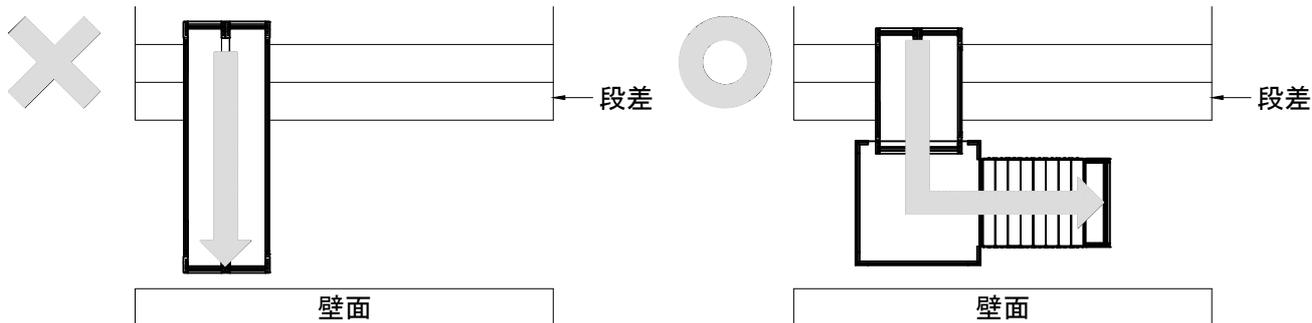


※抜き取ったロールパーツは大切に保管してください。

ご使用方法

スロープ同士の連結、スロープ走行の方向転換のスペースとして、スロープの設置の自由度を広げます。

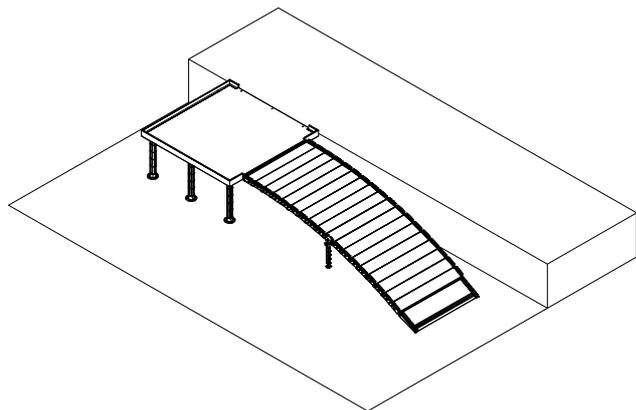
○限られたスペースにスロープを設置できます。



段差の向かいに壁などの障害物があることでスペースが狭く、スロープが設置できなかった場所に設置できるなど、スロープ設置方向の自由度が増します。

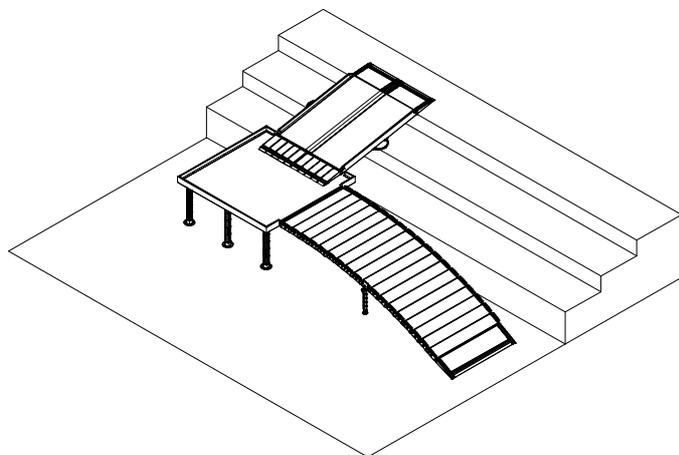
上段に設置するスロープ(別売)は、車いす用スロープ段ない・スシリーズ(※)であればどのタイプでも利用できます。

○踊り場から直接乗り入れる場合



上段に踊り場の高さに合わせる。

○踊り場から直接、上段に乗り入れられない場合



上段と踊り場の間にスロープ(別売)を設置する。

適応高さはスロープの組み合わせ方により異なります。
踊り場の高さ + 各スロープ(別売)の適応段差まで対応できます。

〈使用できるスロープ〉

車いす用スロープ 段ない・ス

段ない・ス 68

車いす用スロープ 段ない・ス FK

車いす用スロープ 段ない・ス ロールタイプ

車いす用スロープ 段ない・ス 先端可動タイプ

例: 自走(約5°の傾斜)で26cmの段差を上がる場合

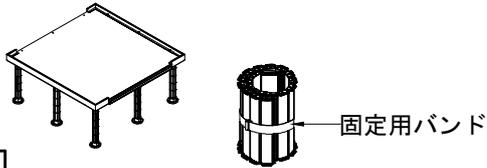
踊り場 高さ18cm 連結スロープ長さ200cm

スロープ(別売) 高さ8cm スロープ長さ125cm

保管方法

使用しない場合は、屋内に保管してください。

踊り場と連結スロープを分離し、連結スロープは巻き取って固定用バンドで固定して保管してください。



⚠ 注意

- ・ご使用後は汚れを落として屋内で保管してください。
- ・直射日光の当たる場所や高温（60℃以上）になる場所、湿度の高い場所で保管しないでください。
- ・踊り場を立て掛けて保管しないでください。

お手入れ方法

走行面の清掃は毛先の柔らかいブラシでおこなってください。

汚れがひどい場合は、水洗いもしくは中性洗剤を使用して汚れを落としてください。

洗ったあとは、風通しの良い日陰で乾燥させてください。

⚠ 注意

下記のものは、お手入れに使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、油類などの有機溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシ
- ・高圧洗浄機
- ・凍結防止剤等の融雪剤

製品を傷つけるものを使用しないでください。製品が劣化、破損し事故につながる恐れがあります。

■消毒方法

消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。

アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。

⚠ 注意

下記のものは、消毒に使用しないでください。

オゾンガス、ホルムアルデヒドガス、オートクレーブ（高圧蒸気滅菌器）

■点検

定期的に点検を行い、ガタツキ、ねじの緩み、締め忘れや破損、その他異常がないか確認してください。

異常があった場合は、直ちに使用を中止し、施工業者または納入業者にご相談ください。

■破棄方法

破棄される場合は、産業廃棄物、あるいは大型ごみとして廃棄してください。

また、各自治体の指定された方法に従い、廃棄してください。

保証書

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
お客様が取扱説明書等の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に破損や故障をした場合に本保証書記載内容により無料修理いたします。

1. 下記に該当する場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - 1) 使用上の誤りや不注意、改造、修理などによる故障又は損傷。
(本来の用途以外で使用した場合、設置ミス等の誤使用)
 - 2) 弊社が示す説明書に基づいた組立て、施工、維持管理を行わなかった場合の故障または損傷。
 - 3) 時間の経過や部品の消耗などによる不具合。
 - 4) 火災、地震、落雷、風水害、塩害、ガス害、異常電圧など天災地変による故障または損傷。
 - 5) お買い上げ後の移動や落下などによる故障または損傷。
 - 6) その他、製造者の責任でない原因や製造者以外の故意・過失によると判断される故障または損傷。
 - 7) 本保証書のご提示がない場合。
 - 8) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

＜個人情報の取扱いについて＞

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動やその後の安全点検活動のために利用いたします。
本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

お買い上げ日	年 月 日	お客様
保証期間	1年間	ご住所 〒
品名		
販売店		ご芳名 TEL

上表に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認下さい。もし記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理・取扱などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

※商品の改良のため、仕様や外観、価格は予告なく変更する場合があります。

036-5003C



本 社 工 場

〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15
TEL(0879)42-1111(代) FAX(0879)42-1112

<https://www.sk-shikoku.co.jp>